

いたばしく としまく とうきょうと
8 板橋区・豊島区(東京都)

(1)いたばし・としま官民協働自転車が走るまちづくり社会実験 [いたばし社会実験]

■ 施策内容

特定非営利法人・トライアルが実施主体となって、平成 14 年 3 月 7 日～平成 14 年 3 月 24 日に、板橋区徳丸 6 丁目～西台 2 丁目付近において、いたばし・としま官民協働自転車走るまちづくり社会実験を行いました。

板橋区「不動通り」の徳丸 6 丁目～西台 2 丁目（両側 230m）において仮設ガードレールと仮設案内サインの設置により、車道を活用した自転車走行レーンを実験的に設置しました。

■ 施策目的

車道上への自転車走行空間の導入を目的とします。

■ 施策実施状況

〈実験実施区間〉

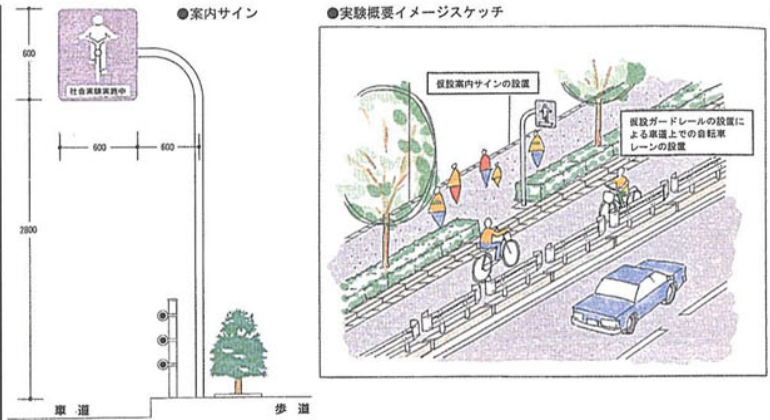
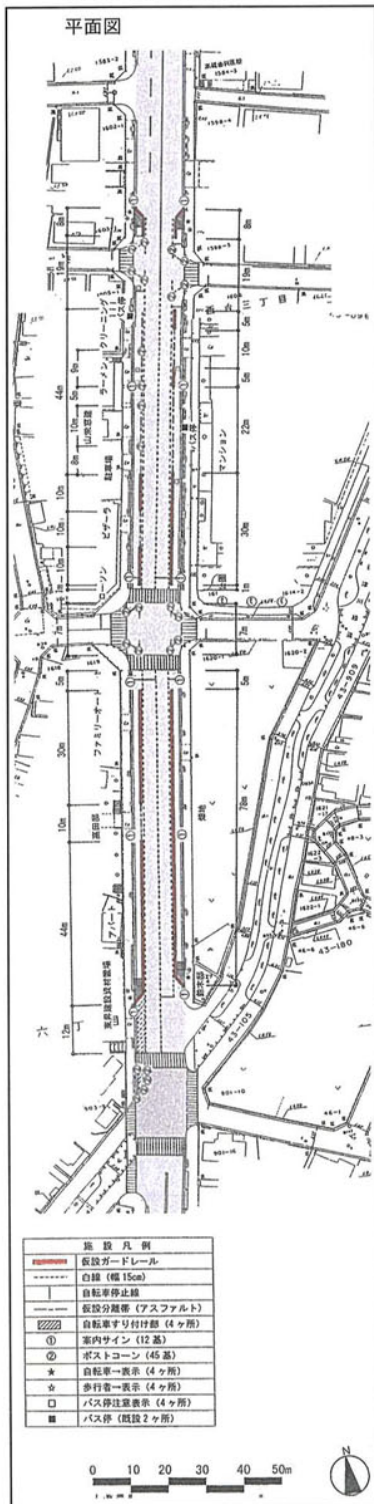
●実験実施区間



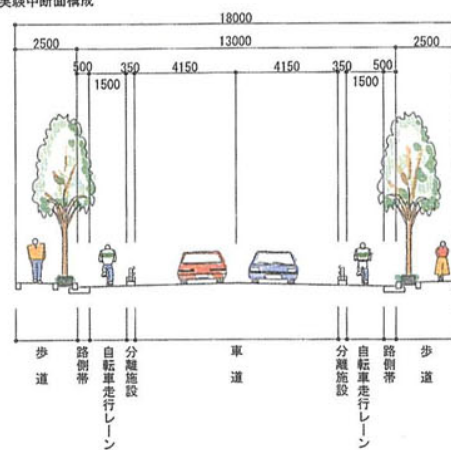
いたばしく としまく とうきょうと
8 板橋区・豊島区(東京都)

(1)いたばし・としま官民協働自転車が走るまちづくり社会実験 [いたばし社会実験]

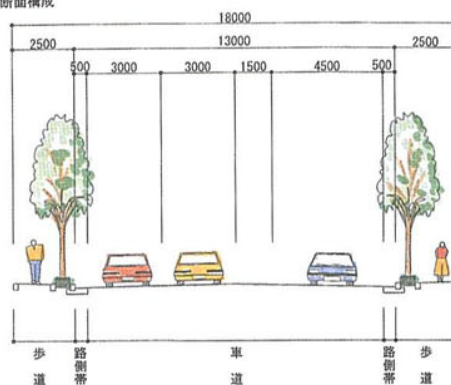
〈不動通り実験プラン〉



●社会実験中断面構成 (Cross-section during social experiment)



●現況断面構成 (Cross-section in current state)



いたばしく としまく とうきょうと
8 板橋区・豊島区(東京都)

(1)いたばし・としま官民協働自転車走るまちづくり社会実験 [いたばし社会実験]

〈いたばし社会実験実施状況〉



不動通り
西台ふれあい公園付近交差点 (実験前)



不動通り
前谷津川緑道交差点付近 (実験前)



不動通り (工事中)



高島平寄り交差点 (工事中)



バス停注意を促す路面標示 (実験中)



レーンを走行する自転車利用者 (実験中)

8 いたばしく としまく とうきょうと板橋区・豊島区(東京都)

(1)いたばし・としま官民協働自転車走るまちづくり社会実験 [いたばし社会実験]

■ 工夫した点

現況の歩道幅員は、2.5mであり、歩道を歩行者と自転車の通行を区分することは不可能です。この区間は3車線道路であり、車道上に自転車走行レーンを設置しても2車線確保することができます。そのため、実験レーン設置にあたり実験実施の有効性、容易性等から車道上に仮設ガードレールによる自転車走行レーンを設置しました。

また、この区間は大小の交差点、商品等の搬入頻度が多い商店、バス停等が存在し、検証ポイントを多く含む区間です。